

# 平成27年度 南魚沼郡市 生活科部 活動報告

南魚沼市立栃窪小学校 宇佐美 宏保

研究部の組織 会員数22名

部長 宇佐美宏保 (栃窪小学校)

副部長 江口 芳樹 (大巻小学校)

推進委員 五十嵐寿子 (赤石小学校)

川住良理子 (北辰小学校)

平川 舞央 (石打小学校)

幹事 大野知沙子 (六日町小学校)

## 1 研究主題 「学ぶ喜びを味わえる授業づくりはどうあったらよいか」

## 2 研究推進の概要

### (1) 郡市教育振興会における第1回部会

期日：平成27年 5月 1日 (金)

会場：六日町中学校

内容：研究組織及び計画作成

### (2) 第2回部会及び研修会

期日：平成27年 8月20日 (木)

会場：六日町小学校

内容：実践レポートを持ち寄った研修会



部会の様子 (8/20)



部会の様子 (12/3)

### (3) 第3回部会及び研修会

期日：平成27年12月 3日 (木)

会場：六日町小学校

内容：「身近な材料を使った簡単・楽しい  
実技工作」研修会

講師：魚沼小千谷理科教育センター  
専任所員 覚張 朋美 様

## 3 研究の成果と今後の課題

### (1) 部会・研修会の概要と成果

第2回部会・研修会は、夏季休業中の平日に開催した。他の教科領域部会と重なったものの、11名の参加であった。協議の観点「主な指導法・工夫や手立て」「指導上配慮すること」の2点について発表と協議を行った。各自が作成した実践記録をもとに各会員は真剣に協議を行い、その中で「〇〇で困っている」等の情報交換も寄せられた。最後に江口副部長から簡単に作れる紙工作が紹介され、有意義に楽しく活動を終えることができた。

この簡単工作がきっかけとなり「実技研修をしたら……。」という会員の声があり、第3回目の部会・研修会をもつこととなった。12月に身近な材料を用いて誰でもできる簡単な実技工作と題した研修会を行った。会員6名の参加で、理センの覚張専任所員のアイデアと技術を生かした「光のたまご」と「紙テープのびっくり箱」の製作。楽しく工作することができ、テキストと共にすぐに学習に活用できる内容であった。覚張様に感謝いたします。

### (2) 今後の課題

夏季休業中は時間に余裕があり、協議の観点に沿って各自のレポートをじっくり発表・情報交換できた。また、普段なかなか教材研究や教材作りの時間がとりにくい状況の中で、実技研修は集中して取り組める教材研究の時間である。その意味でも多く方の参加ができるよう部員の意識向上と各学校の支援をお願いしたいところである。



紙工作の様子 (8/20)